



気付き、考え、実行する茂木っ子

もぎたて通信



令和6年10月25日 第16号

文責：校長 北村 和則



10月生活目標

あいさつは「名前を付けて」元気よくしよう。思いやりのある言葉をつかおう。

あと1週間

茂木小学校創立150周年記念式典まで、1週間ほどとなりました。各学年では、発表の練習や準備に熱が入ってきました。19日(土)は、くんちの後に子どもを守るネットワークパトロールがありました。その中で、保護者の方々歩きながら子どもの話をたくさん聞かせていただきました。子どもたちが創立150周年記念式典の発表に向けて頑張っている話を、たくさん家庭でしていることが分かり、大変うれしくなりました。「うちの子は、司会役と言ってたけど、大丈夫かな」「〇〇ちゃんは活発かけん大丈夫よ。」や「家で練習していたけど、笑ったばい、楽しみ」など保護者の方々も楽しみにしておられることが伝わってきました。

各学年の発表は、2年生発表「もぎたてニュース」、5年生発表「茂木の平和～私たちの茂木」、1年生発表「くじらぐもにのって～わたしたちの帰る場所～」、4年生発表「ふるさと～いちばん素直になれる場所」、3年生発表「それは1粒の種から始まった。」、6年生発表「茂木を彩る歌」となっています。その後には、長崎南高等学校吹奏楽部による演奏もあります。

ベルマークで来客用スリッパを購入しました

これまで来客用にあつたスリッパが、だいぶ古くなって痛んできました。創立150周年記念式典があり、「来客用スリッパが何とかならないかぁ。」と思っていたところ、PTAのベルマークで来客用スリッパを購入していただきました。ありがとうございました。なんと、しっかり「茂木小学校」とも刻まれています。この新しいスリッパで、創立150周年記念式典が迎えられます。

なお、保護者の皆様は、各自でスリッパ等をご持参いただくか、受付にてくつカバーを受け取ってご使用ください。(保護者の皆様の参観は、各家庭1名のみとなっております。YouTubeでの配信をしますので、そちらでもご覧ください。詳しくは、別紙案内いたします。)



遠くからの卒業生来校

茂木小学校にはすばらしい諸先輩方がたくさんおられます。その中でも、今回創立150周年記念式典にわざわざ足を運んでくださる方々がいらっしゃいます。

お一人は、日本相撲協会理事「境川豪章」(元小結両国)さんです。九州場所を控えたお忙しい中に駆けつけてくださいます。



もうお一人は、前号でご紹介した、パリ在住画家の「山下純司」さんです。山下さんが描かれた『プロバンス風景「春近し」』『サントリーニ風景「水平線・遙かに」』の2点を寄贈いただきました。式典当日にお披露目いたします。